

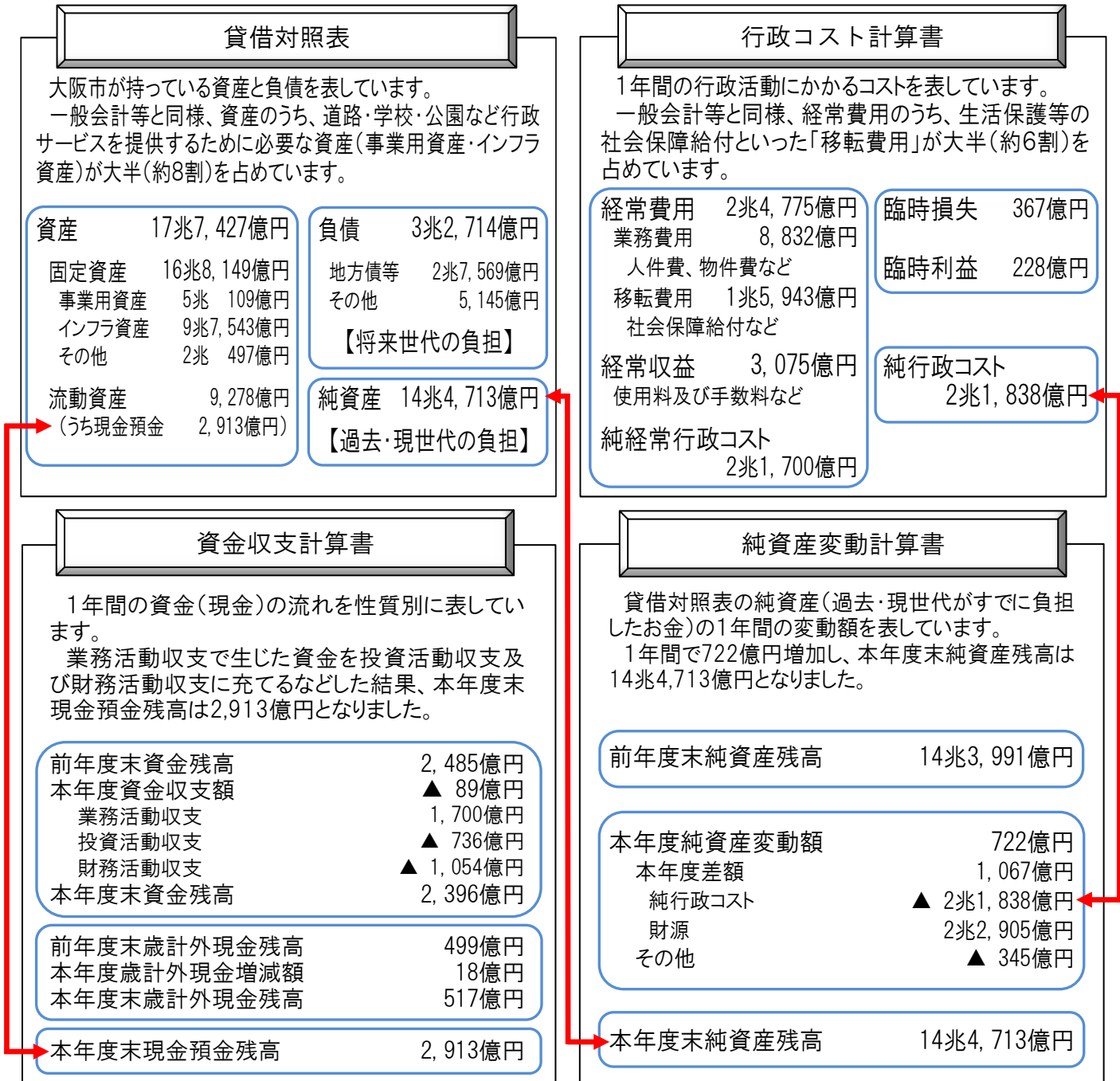
令和6年度 統一的な基準による全体財務書類（概要版）

一般会計等のほか、水道事業会計、下水道事業会計などの公営事業会計を含めた全体財務書類では、「資産」（貸借対照表）は、17兆7,427億円ありますが、同時に将来世代の負担となる「負債」（貸借対照表）も、「資産」の約2割にあたる3兆2,714億円あります。

また、1年間の経常的な行政活動を行うために必要となる費用である「純経常行政コスト」（行政コスト計算書）は、2兆1,700億円、市民1人当たり78万円でした。

| | | |
|----------|------------|-----------------|
| 資産 | 17兆7,427億円 | （市民1人当たり 638万円） |
| 負債 | 3兆2,714億円 | （ " 117万円） |
| 純経常行政コスト | 2兆1,700億円 | （ " 78万円） |

*市民1人当たりの金額は、令和7年1月1日現在の本市住民基本台帳人口（2,778,917人）を用いて算出しています。



*金額は1億円未満を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しない場合があります。